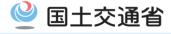
インフラ老朽化対策に関する国土交通省のこれまでの主な取組



- ○国土交通省における老朽化対策の取り組み
 - 社整審・交政審技術分科会技術部会に「社会資本メンテナンス戦略小委員会」設置 [2012.7.31]
 - 笹子トンネル天井板崩落事故 [2012.12.2]
 - 2013年を「社会資本メンテナンス元年」に位置付け
 - 「社会資本の維持管理・更新について当面講ずべき措置」 策定 [2013.3.21]
 - 「インフラ長寿命化基本計画」策定 [2013.11.29]
 - 社整審・交政審 答申 今後の社会資本の維持管理・更新 のあり方について [2013.12.25]
 - 社整審 道路分科会 道路の老朽化対策の本格実施に関する提言 [2014.4.14] 最後の警告ー今すぐ本格的なメンテナンスに舵を切れ
 - ○「国土交通省インフラ長寿命化計画(行動計画)」当初く計画期間: H26~H32年度> [2014.5.21]改定く計画期間: R3~R7年度> 「2022.6.18]
 - 社整審・交政審技術分科会 技術部会 提言 『総力戦で取り組むべき次世代の「地域インフラ群再生戦 略マネジメント」~インフラメンテナンス第2フェーズへ~』 [2022.12.2]

○各分野における主な老朽化対策の取り組み

- ①法令等の整備
- 道路法、河川法、下水道法、水道法(当時、厚 労省)、港湾法等の改正等
- ②基準類の整備
- ・ 点検要領等の策定 等
- ③個別施設計画の策定
 - ・計画策定・更新の推進、内容の充実 等
- ④点検・診断/修繕・更新等
- ・ 点検の着実な実施、 点検結果を踏まえた修繕等の実施 等
- ⑤情報基盤の整備と活用
- ・データベースの構築、運用 等
- ⑥新技術の開発・導入
- 産学官の連携、技術研究開発の促進 等
- ⑦予算管理
- •トータルコストの縮減・平準化、予算支援等
- ⑧体制の構築
- 資格制度の充実、相互連携体制の構築 等